

平成 30 年産果樹共済の実績（概要）について

【収穫共済】

1 うんしゅうみかん

(1) 引受実績

引受戸数は 7,978 戸（対前年 95.4%）、引受面積は 8,746ha（対前年 96.5%）であり、引受面積の上位 3 県は和歌山県（2,326ha）、愛媛県（1,725ha）、静岡県（1,722ha）となっている。また、共済金額は 19,466 百万円（対前年 102.9%）であり、面積引受率（結果樹面積に対する引受面積の割合。以下同じ。）は 23.2%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 1,990 戸、同面積は 1,040ha、共済金は 558 百万円となった。

被害率は、戸数被害率が 21.0%。金額被害率は 2.9%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）4.4%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、宮崎県（11.4%）、和歌山県（6.1%）、香川県（5.1%）であり、主な被害は風水害、干害などであった。

2 なつみかん

(1) 引受実績

引受戸数は 217 戸（対前年 67.8%）、引受面積は 80ha（対前年 58.2%）であり、引受面積で見ると、愛媛県及び熊本県の両県で全体の 84.8%を占めており、それぞれの引受面積は愛媛県（46ha）、熊本県（22ha）となっている。また、共済金額は 98 百万円（対前年 49.6%）であり、面積引受率は 8.4%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 35 戸、同面積は 13ha、共済金は 3 百万円となった。

被害率は、戸数被害率が 16.1%。金額被害率は 3.0%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）8.5%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、愛媛県（4.5%）、静岡県（1.8%）であり、主な被害はその他の気象上の災害（低温、少雨）、干害などであった。

3 いよかん

(1) 引受実績

引受戸数は 1,461 戸（対前年 76.1%）、引受面積は 806ha（対前年 75.3%）、共済金額は 965 百万円（対前年 67.0%）であり、面積引受率は 40.0%となっている。

このうち、愛媛県の引受が大宗を占めており、引受戸数は 1,452 戸、

引受面積は 805ha、共済金額は 964 百万円であり、面積引受率は 40.5% となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 276 戸（うち愛媛県 275 戸）、同面積は 161ha（うち愛媛県 161ha）、共済金支払額は 49 百万円（うち愛媛県 49 百万円）となった。

被害率は、戸数被害率が 18.9%（愛媛県 18.9%）。金額被害率は 5.1%（愛媛県 5.1%）であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）8.0%と比べると低い被害率となっている。

主な被害は風水害、干害などであった。

4 指定かんきつ

(1) 引受実績

引受戸数は 3,060 戸（対前年 80.1%）、引受面積は 1,012ha（対前年 69.9%）であり、引受面積の上位 3 県は愛媛県（523ha）、和歌山県（167ha）、熊本県（100ha）となっている。また、共済金額は 2,305 百万円（対前年 65.7%）であり、面積引受率は 9.6%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 633 戸、同面積は 201ha、共済金は 107 百万円となった。

被害率は、戸数被害率が 19.6%。金額被害率は 4.6%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）7.5%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、熊本県（6.5%）、鹿児島県（5.6%）、愛媛県（5.2%）であり、主な被害は寒害、干害などであった。

（注）指定かんきつは、以下のとおり。

はっさく、ぼんかん、ネーブルオレンジ、ぶんたん、たんかん、さんぼうかん、清見、日向夏、セミノール、不知火、河内晩柑、ゆず、はるみ、レモン、せとか、愛媛果試第 28 号及び甘平。

5 りんご

(1) 引受実績

引受戸数は 14,174 戸（対前年 96.6%）、引受面積は 11,904ha（対前年 97.8%）であり、引受面積の上位 3 県は青森県（7,981ha）、長野県（2,007ha）、岩手県（632ha）となっている。また、共済金額は 31,924 百万円（対前年 96.5%）であり、面積引受率は 33.4%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 2,682 戸、同面積は 1,647ha、共済金は 826 百万円となった。

被害率は、戸数被害率が 14.7%。金額被害率は 2.6%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）2.4%と比べると同程度の被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、富山県（44.8%）、岐阜県（34.9%）、山梨県（16.3%）であり、主な被害は風水害、ひょう害などであった。

6 ぶどう

(1) 引受実績

引受戸数は5,344戸（対前年98.5%）、引受面積は1,724ha（対前年100.5%）であり、引受面積の上位3県は山梨県（821ha）、長野県（301ha）、岡山県（130ha）となっている。また、共済金額は7,617百万円（対前年102.2%）であり、面積引受率は12.7%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は677戸、同面積は188ha、共済金は163百万円となった。

被害率は、戸数被害率が11.1%。金額被害率は2.1%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）2.0%と比べると同程度の被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、石川県（14.3%）、愛媛県（7.2%）、宮崎県（6.1%）であり、主な被害は風水害、その他の気象上の災害（高温）などであった。

7 なし

(1) 引受実績

引受戸数は6,819戸（対前年94.3%）、引受面積は3,392ha（対前年95.0%）であり、引受面積の上位3県は栃木県（430ha）、山形県（378ha）、茨城県（350ha）となっている。また、共済金額は14,737百万円（対前年98.5%）であり、面積引受率は29.8%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は1,405戸、同面積は471ha、共済金は366百万円となった。

被害率は、戸数被害率が15.4%。金額被害率は2.5%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）3.7%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、秋田県（18.5%）、滋賀県（13.3%）、愛知県（9.5%）、主な被害は風水害、ひょう害などであった。

8 もも

(1) 引受実績

引受戸数は3,901戸（対前年95.7%）、引受面積は1,358ha（対前年97.0%）であり、引受面積の上位3県は山梨県（621ha）、福島県（308ha）、和歌山県（181ha）となっている。また、共済金額は4,369百万円（対前年96.1%）であり、面積引受率は16.4%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は735戸、同面積は230ha、共済金は141百万円となった。

被害率は、戸数被害率が13.1%。金額被害率は3.2%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）3.4%と比べると同程度の被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、愛媛県（17.7%）、岐阜県（15.0%）、和歌山県（9.2%）であり、主な被害は病害、干害などであった。

9 おうとう

(1) 引受実績

引受実績があったのは秋田県及び山形県の2県で、引受戸数は1,149戸（対前年95.2%）、引受面積は220ha（対前年97.8%）、共済金額は976百万円（対前年95.4%）であり、面積引受率は7.5%となっている。

このうち、山形県の引受が大宗を占めており、引受戸数は1,127戸、引受面積は214ha、共済金額は952百万円であり、面積引受率は7.5%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払実績があったのは山形県のみであり、共済金支払対象となった戸数は111戸、同面積は19ha、共済金は19百万円となった。

被害率は、戸数被害率が9.8%。金額被害率は2.0%で平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）6.5%と比べると低い被害率となっており、主な被害は凍霜害、その他の気象上の災害（低温）などであった。

10 びわ

(1) 引受実績

引受実績があったのは和歌山県、愛媛県及び長崎県の3県で、引受戸数は438戸（対前年86.4%）、引受面積は119ha（対前年83.8%）であり、各県の引受面積は長崎県（86ha）、和歌山県（29ha）、愛媛県（3ha）となっている。また、共済金額は201百万円（対前年83.6%）であり、面積引受率は23.7%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は118戸、同面積は29ha、共済金は20百万円となった。

被害率は、戸数被害率が26.9%。金額被害率は10.0%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）7.7%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、愛媛県（31.5%）、和歌山県（19.6%）であり、主な被害は寒害、凍霜害などであった。

11 かき

(1) 引受実績

引受戸数は3,450戸（対前年86.0%）、引受面積は1,539ha（対前年71.1%）であり、引受面積の上位3県は、和歌山県（427ha）、山形県（193ha）、福岡県（191ha）となっている。また、共済金額は2,289百万円（対前年67.0%）であり、面積引受率は11.3%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は1,052戸、同面積は338ha、共済金は115百万円となった。

被害率は、戸数被害率が28.3%。金額被害率は5.0%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）6.1%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、山梨県（16.6%）、香川県

(10.3%)、和歌山県(8.5%)であり、主な被害は風水害、虫害などであった。

12 くり

(1) 引受実績

引受戸数は1,076戸(対前年99.6%)、引受面積は804ha(対前年99.4%)であり、引受面積の上位3県は熊本県(276ha)、愛媛県(252ha)、宮崎県(162ha)となっている。また、共済金額は277百万円(対前年100.1%)であり、面積引受率は13.1%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は300戸、同面積は268ha、共済金は27百万円となった。

被害率は、戸数被害率が27.9%。金額被害率は9.7%であり、平均共済掛金率(共済掛金/共済金額)9.2%と比べると同程度の被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、島根県(20.6%)、宮崎県(18.7%)、愛媛県(16.3%)であり、主な被害は風水害、干害などであった。

13 うめ

(1) 引受実績

引受戸数は2,881戸(対前年92.8%)、引受面積は2,251ha(対前年98.4%)、共済金額は5,851百万円(対前年92.0%)であり、面積引受率は38.2%となっている。

このうち、和歌山県の引受が大宗を占めており、引受戸数は2,709戸、引受面積は2,137ha、共済金額は5,762百万円であり、面積引受率は10.3%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は338戸(うち和歌山県322戸)、同面積は270ha(うち和歌山県262ha)、共済金支払額は218百万円(うち和歌山県216百万円)となった。

被害率は、戸数被害率が11.1%(奈良県13.3%)。金額被害率は3.7%(和歌山県3.8%)であり、平均共済掛金率(共済掛金/共済金額)8.2%と比べると低い被害率となっている。主な被害は干害、雨害湿潤害であった。

14 すもも

(1) 引受実績

引受戸数は966戸(対前年97.1%)、引受面積は211ha(対前年98.6%)であり、引受面積の上位3県は山梨県(146ha)、和歌山県(30ha)、長野県(27ha)となっている。また、共済金額は500百万円(対前年102.3%)であり、面積引受率は13.7%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は49戸、同面積は7ha、共済金は4百万円となった。

被害率は、戸数被害率が5.1%。金額被害率は0.8%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）7.4%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、鹿児島県（2.2%）、長野県（1.4%）であり、主な被害は風水害などであった。

15 キウイフルーツ

（1）引受実績

引受戸数は1,026戸（対前年104.8%）、引受面積は279ha（対前年105.2%）であり、引受面積の上位3県は福岡県（113ha）、愛媛県（104ha）、和歌山県（36ha）となっている。また、共済金額は1,239百万円（対前年106.2%）であり、面積引受率は27.5%となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は381戸、同面積は99ha、共済金は140百万円となった。

被害率は、戸数被害率が37.1%。金額被害率は11.3%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）4.2%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、愛媛県（16.3%）、和歌山県（8.7%）であり、主な被害は病害、雨害湿潤害などであった。

【樹体共済】

1 うんしゅうみかん

（1）引受実績

引受戸数は213戸（対前年96.4%）、引受面積は94ha（対前年100.4%）であり、引受面積の上位3県は徳島県（52ha）、静岡県（37ha）、千葉県（4ha）となっている。また、共済金額は449百万円（対前年108.0%）であり、面積引受率は1.3%となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は5戸、同面積は4ha、共済金は1百万円となった。

被害率は、戸数被害率が2.3%。金額被害率は0.1%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）0.3%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは千葉県（0.4%）であり、主な被害は風水害、虫害などであった。

2 りんご

（1）引受実績

引受戸数は230戸（対前年101.3%）、引受面積は91ha（対前年101.1%）、共済金額は952百万円（対前年101.9%）であり、面積引受率は4.0%となっている。

このうち、山形県の引受が大宗を占めており、引受戸数は170戸、引受面積は74ha、共済金額は532百万円であり、面積引受率は3.4%となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は57戸（うち山形県35戸）、同面積は

31ha（うち山形県 21ha）、共済金支払額は 11 百万円（うち山形県 5 百万円）となった。

被害率は、戸数被害率が 24.8%（山形県 20.6%）。金額被害率は 1.1%（山形県 0.9%）であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）1.1%と比べると同程度の被害率となっている。

主な被害は雪害、病害などであった。

3 ぶどう

（1）引受実績

引受戸数は 131 戸（対前年 99.2%）、引受面積は 41ha（対前年 105.1%）であり、引受面積の上位 3 県は山形県（15ha）、島根県（12ha）、山梨県（9ha）となっている。また、共済金額は 503 百万円（対前年 118.6%）であり、面積引受率は 0.7%となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 22 戸、同面積は 13ha、共済金は 6 百万円となった。

被害率は、戸数被害率が 16.8%。金額被害率は 1.1%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）0.8%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、島根県（2.0%）、山形県（1.2%）であり、主な被害は病害などであった。

4 なし

（1）引受実績

引受戸数は 439 戸（対前年 96.9%）、引受面積は 175ha（対前年 99.0%）であり、引受面積の上位 3 県は千葉県（72ha）、山形県（49ha）、富山県（36ha）となっている。また、共済金額は 2,994 百万円（対前年 101.2%）であり、面積引受率は 5.7%となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 70 戸、同面積は 47ha、共済金は 28 百万円となった。

被害率は、戸数被害率が 15.9%。金額被害率は 0.9%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）0.6%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、新潟県（1.7%）、千葉県（1.1%）であり、主な被害は病害などであった。

5 もも

（1）引受実績

引受実績があったのは山形県のみとなっており、引受戸数は 88 戸（対前年 106.0%）、引受面積は 26ha（対前年 91.6%）、共済金額は 150 百万円（対前年 107.4%）であり、面積引受率は 4.2%となっている。

（2）共済金支払実績等

ももについては、共済金支払実績がなかった。

6 おうとう

(1) 引受実績

引受実績があったのは山形県のみとなっており、引受戸数は476戸（対前年93.5%）、引受面積は107ha（対前年94.7%）、共済金額は1,775百万円（対前年87.6%）であり、面積引受率は3.7%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は98戸、同面積は31ha、共済金は17百万円となった。

被害率は、戸数被害率が20.6%。金額被害率は0.9%で平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）1.6%と比べると低い被害率となっており、主な被害は病害などであった。

7 かき

(1) 引受実績

引受実績があったのは山形県、新潟県及び富山県の3県で、引受戸数は85戸（対前年97.7%）、引受面積は26ha（対前年93.5%）であり、各県の引受面積は山形県（14ha）、富山県（8ha）、新潟県（4ha）となっている。また、共済金額は75百万円（対前年85.9%）であり、面積引受率は1.5%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払実績があったのは山形県のみであり、共済金支払対象となった戸数は1戸、同面積は0.3ha、共済金は0.1百万円となった。

被害率は、戸数被害率が1.2%（山形県3.1%）。金額被害率は0.1%（山形県0.2%）であり、平均掛金率（共済掛金／共済金額）0.2%と比べると同程度の被害率となっている。

8 キウイフルーツ

(1) 引受実績

引受実績があったのは香川県、愛媛県及び福岡県の3県で、引受戸数は450戸（対前年103.2%）、引受面積は158ha（対前年102.6%）であり、各県の引受面積は福岡県（113ha）、愛媛県（45ha）、香川県（0.2ha）となっている。また、共済金額は3,033百万円（対前年100.8%）であり、面積引受率は22.9%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は178戸、同面積は78ha、共済金は588百万円となった。

被害率は、戸数被害率が39.6%。金額被害率は19.4%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）0.6%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、愛媛県（22.8%）、福岡県（18.0%）であり、主な被害は病害、雨害湿潤害などであった。